

平成 26 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 2 認知症のアセスメントと心理社会的介入
ー心得たい神経心理学的検査と認知・情動機能への働きかけー

講座の内容等：すでにさまざまな臨床の現場で高齢者との関わりを避けることはできないはずであり、特にアルツハイマー病を中心とした認知症を抱える人々への支援は臨床心理士にとって大きな役割のひとつです。

認知症の初期評価(早期発見)を系統的に行うために、どのような検査を実施し何を報告するのか。また、認知や情動機能への心理社会的介入(リハビリテーション)をどのように考えるのか。各種の認知症を理解し、高齢者支援のために必要なスキルに触れる機会となれば幸いです。

講 師：若松 直樹 (新潟リハビリテーション大学)

日 時：平成 26 年 10 月 12 日 (日) 10:30～16:30

場 所：文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202 号室 (財)日本心理研修センター研修室
※平成 26 年度より会場が変更になります。ご注意ください。

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

受講料：社)日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000 円
その他 7,000 円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

- ①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。
電話番号：03-3817-6801 事務局
- ②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、受講料(会員・大学院生 6,000 円、その他 7,000 円)を申込日より 2 週間以内に振り込んでください。
(なお、納入された受講料は返還いたしません。)

- 講座番号 2・講座名「認知症のアセスメントと心理社会的介入」
- ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属
- 口座番号 00110-7-413679
- 口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会